

(別添資料1)

事業所名

Playプラス

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

25 日

法人（事業所）理念		・すべての子ども、人が楽しさを感じながら育ち、育てるための支援をいたします。 ・すべての子ども、人がその人らしく生き、自分をいきいきと表現する人生を支えます。 ・あふれる笑顔と明るい未来のために楽しさと喜びを感じられる「家」のような存在であり続けます。					
支援方針		「Play」は、子どもたちが楽しみながら成長し、自分らしさを表現できる場を提供します。 「やさしく」「おだやか」「ていねい」な支援を大切にし、個別活動」と「小集団活動」を通して個々の特性に合わせた療育を実施します。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・毎日のバイタルチェックや身だしなみ確認を通して、安全で健康的な生活を支援します。 ・個々の状態や特性に応じた生活リズムの確立を目指し、安定した日常生活をサポートします。 ・身体や生活スキルの向上を図り、自立を促すための支援を行います。					
	運動・感覚	・感覚遊びや体を動かす活動を通じて、体力向上やリフレッシュを図ります。 ・苦手な感覚や動きに慣れるための環境づくりを行い、安心して活動に取り組めるよう支援します。 ・個別プログラムを通して、感覚統合を意識したアプローチを実施します。					
	認知・行動	・認知特性を理解し、それぞれに合った支援方法を工夫します。 ・SSTやTEACCHプログラムを活用し、自発的な行動や適切な対応ができる力を育てます。 ・活動を通して状況判断力や問題解決能力を高め、自信を持って行動できる力をサポートします。					
	言語 コミュニケーション	・言葉の組み立てや伝え方の練習を通して、自己表現力を高めます。 ・相手の気持ちを理解し、自分の意見を適切に伝えられるように支援します。 ・個別療育や小集団療育を通して、コミュニケーション力や協調性を養います。					
	人間関係 社会性	・集団遊びや小グループ活動を通して、他者との関わり方や協調性を学びます。 ・自己理解を深め、自分の感情をコントロールしながら周囲と良好な関係を築ける力を育てます。 ・社会的ルールやマナーを意識した支援を行い、自立生活に向けたスキルを習得します。					
家族支援		・個別、保護者面談を通じて、家庭での支援方法を共有し連携を図ります。 ・保護者向け情報提供や相談対応を定期的に実施し、安心して子どもを支援できる体制を整えます。				移行支援	・学校等、関係機関との連携 ・将来の夢や進路を視野に入れたサポート
地域支援・地域連携		・地域の関係機関や支援者との連携を図り、必要な支援を適切に届けます。 ・地域イベントやボランティア活動への参加を通じて、社会参加の機会を増やします。				職員の質の向上	・定期的な職員研修の実施 ・毎日の支援会議を通じて支援の統一化を図る ・希望や経験による研修の参加を通じてスキルアップの機会を作る
主な行事等		・季節に合わせたイベントの実施（クリスマス会、ハロウィンパーティー、節分など） ・体験学習や外出活動を通じて、社会経験を積む機会を提供します。					